



ebetsu collabo news

頑張ってます！市民活動

【ノハナショウブ群生地】 ノハナショウブ保存会

ノハナショウブ保存会は、平成20年に発足し、石狩湿原の名残として僅かに残された、東野幌にあるノハナショウブの生息地を保護・再生し、江別市の観光名所として保存する活動を行っています。

土地の所有者が江別市に土地を寄付し、保存会がこの群生地を保存・管理しています。

当初はポツリポツリと咲いていたこの群生地を、雑草の刈り取り、花の混雑を防ぐための移植や種取りなどの管理等を行い、今では数万株の規模になりました。

平成26年には第17回江別市都市景観賞、翌年には前田一步園賞を受賞しました。

毎年6月下旬からノハナショウブが咲き始め、7月上旬にはピークを迎えます。見頃の時期は約2週間ほどと短いですが、今年も5万本以上が開花し、約5,800人の来場がありました。



お問い合わせ先 事務局長 小竹直樹 011-387-0415

【えべつフリーマーケット・買い物ゲーム】 日本リサイクルネットワーク・えべつ

日本リサイクルネットワーク・えべつは、平成9年に発足しました。江別市内を中心に、家庭の不要品の再利用と、市民自ら参加する環境問題に対する実践の場として、江別市民会館やイオン江別店などで、「えべつフリーマーケット」の開催や、江別市内の小学校を中心に、子どもたちが、環境・ゴミ問題に興味を持ち、自由な発想と知恵を引き出しながら、暮らしの中で実践するきっかけを手助けする、ごみの減量の為のシミュレーションゲーム「買い物ゲーム」を開催しています。

「買い物ゲーム」は、平成16年から、小学校の授業だけでなく、PTAの集まりや大学などでも行っており、多い年で年間700名の方が受講しています。

今年6月には、これまでの活動実績が評価され、環境大臣から地域環境保全功労者として表彰を受けました。



お問い合わせ先 星優子 011-385-2917